

病院長就任あいさつ



病院長 田中 淳一

この度、石山泰二郎院長の後を受け継ぎ、令和2年6月15日付けを以って横浜鶴ヶ峰病院の病院長に就任致しました。

島田峻介理事長の築かれた40年の伝統を継承しつつ、これからの時代に相応しい病院として患者さまのため、地域医療のため、そして病院職員の暮らしと健康のため、微力ではありますがこの重責を果たすべく専心努力したいと存じます。

「常に心のこもる病院でありつづける」「無事故の病院になる」「現在のぞみうる最高の医療を行う」。これは、平成13年に私が赴任した新設の大学付属病院の「病院理念」です。当時、私が専門としていた腹腔鏡手術は、お腹の傷が小さく、術後疼痛も少なく、在院期間も短い、社会復帰が早い、など今日では当たり前のような手術方法ですが、当時は最も進んだ画期的な手術でした。この術式が黎明期から急速に拡大発展した時期は、私が秋田から横浜に移動した時期と重なり、手術ミス、医療過誤が社会問題となった時代でもありました。患者さまの安全と安心を第1に考えたこの理念は、外科医としての私の矜持にも相通じるものがあり、日々の臨床において大切にしております。

さて、当院の理念は、「患者さま一人一人の生命を尊重し、人間としての尊厳と権利を守る」「地域との連携を図り、地域住民のための包括的医療(保健・医療・福祉)を実施する」「医療人としての自覚と誇りを持ち、不断前進の精神で創造的な前進と改革を進める」ことです。これらを実現するために、私たちは、患者さまがこの地域に住みながら安心できる安全で高品質な医療を提供いたします。

救急指定病院である当院は救急診療はもとより、悪性疾患及び慢性疾患の患者さまにも「ここに来てよかった」「家族や友人にも教えてあげたい」と思われる病院を目指します。私たちは、多様な専門性を活かしてプロフェッショナル集団として、患者さま一人ひとりと向き合い、地域から選ばれる病院を目指します。

最後に、私たちの使命は、患者さまに最適な医療サービスを提供し、保健・介護・福祉など医療を取りまく環境を整え、病院に関わる全ての方とともに学び、地域の活性化に貢献することです。

院内トピックス



石山 名誉院長



田中 新病院長

当院は令和2年6月15日に創立38周年を迎えました。石山院長から新病院長に就任された田中先生の挨拶があり、職員一同気持ちを新たにいたしました。



新入職員の皆さん

その後、今年入職された新入職員総勢21名の紹介と永年勤続表彰(10年)が行われました。今年の勤続表彰を受けられた職員は総勢11名、頼もしいリーダーとして今後の活躍にも期待です。

整形外科より 新任医師紹介及び本年度運営方針

【新任医師紹介】

2020年5月より富永泰弘先生が鶴ヶ峰病院整形外科のメンバーに加わりました。富永先生は日本脊椎脊髄病学会の指導医資格を有する脊椎外科のスペシャリストです。外来は月曜日の午後、水曜日の午前中で、脊椎脊髄疾患を含め整形外科疾患をすべて受け付けております。特に腰痛・坐骨神経痛・手足のしびれなどでお困りの患者様は一度、脊椎外科医の診察を受けてみることをお勧めします。



富永 泰弘 先生

【運営方針】

昨年度は武藤先生を中心に30例ほどの脊椎手術を実施致しましたが、今後は2人の脊椎外科医が協力し、より高度な脊椎手術を提供する事が可能となります。また、人工関節外科手術にも力をいれており、難治症例に関しては順天堂大学の応援を頂きながら丁寧に手術を行ってまいります。一般外傷はもちろんの事、大きな病院では受入れが困難な患者さまの入院にも対応していこうと考えています。地域に密着した病院として安心・安全な医療を患者さまへ提供致します。

本年も近隣の先生方との連携を密にとり、あらゆるご要望へ応えていきます。手術が必要な患者さまのご紹介を含め、検査（MRI・CT）だけの患者さまも喜んでお受け致します。今後とも、宜しくお願い申し上げます。



横浜鶴ヶ峰病院 整形外科

(ホームページ ドクターズファイルより)



7月のお知らせ

整形外科	順天堂医師	毎週土曜日	午前の診療が始まります。
整形外科	石井医師	毎週火曜日	午前の診察が始まります。
整形外科	佐藤医師	毎週月曜日	午前・午後の診察が始まります。
外科	水上医師	毎週水曜日	午前の診療が始まります。

編集後記／池住

6月15日付で石山病院長から田中病院長にかわり、新体制のもとで地域医療連携室も今まで以上に積極的に地域への活性化に向けて、取り組んで参りたいと思います。当院に対するご意見などありましたら、なんでも結構ですので、お気軽に地域医療連携室までご相談ください。